

1. 件名：泊発電所3号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和6年1月24日(水) 13時30分～13時48分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：名倉安全規制調整官、佐口上席安全審査官、鈴木安全審査
専門職、谷主任安全審査官、井清係員、松末技術参与

北海道電力株式会社：松村執行役員 原子力事業統括部 原子力土木部長
他10名

(※このうち3名はテレビ会議システムによる出席)

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁谷です。面談を始めたいと思います。今日の面談の案件としては泊発電所 3 号炉の、
0:00:09	基礎地盤及び周辺斜面の安定性と、
0:00:12	の会合を先週の 19 日にやってましてそのラップアップと。
0:00:17	ということで面談を行いたいと思います。
0:00:21	泊の方は、
0:00:23	介護の最後に審議結果っていうのを出して、一応内容についてはですね、
0:00:30	共通理解終えているということなんですけど改めて、
0:00:35	ラップアップで、もう少し細かいことを確認したいとかいうのがありましたら、北海道電力の方から確認していただけたらと思います。
0:00:47	はい。
0:00:48	北海道電力の松村です。ラップアップ面談よろしくお願いいいたします。
0:00:53	1 月 19 日の審議結果に関しまして 4 点ございますけれども、
0:00:58	我々の方で確認させていただきたいことをまず説明させていただきたいと思います。よろしくお願いいいたします。
0:01:09	北海道電力の瀬川です。それでは審議、
0:01:13	結果、
0:01:14	まとめていただいた内容につきまして我々の考えといたしますか、認識についてご説明させていただきたいと考えております。
0:01:23	1 月 19 日の審議結果におきましては、大きく分けて 4 項目①から④の数字でですねご指摘いただいたというふうに、
0:01:33	考えております。まず一つ目が、基礎地盤の安定性評価における評価代表施設の選定及び評価対象断面の選定について、以下の整理を行うということでその中で、項目として 3 項目挙げられているというふうに考えております。
0:01:49	一つ目の項目といたしましては、本編資料 41 ページが該当する箇所なんですけれども、
0:01:55	影響要因の選定において選定していない影響要因としまして、
0:02:00	例えば設置位置の地形等、そういったものがあるんですけれども、
0:02:06	施設により設置位置の地形に差異がないなど、41 ページ記載しておりますが、それぞれの施設について、どのように評価したのかわかるように説明することといった趣旨でご指摘いただいたものというふうに考えてござい

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:20	また、加えて以降の分に関しましては、地中構造物につきましても、各営業要因について評価し、お示した上で、代表施設に選定した施設に、
0:02:30	ちゃんと代表性があるということを説明することといった趣旨というふう に受けとめております。
0:02:37	続きまして二つ目のポチの件ですけれどもこちらにつきましては本編資料 の 52 ページから 54 ページで
0:02:46	代表評価対象断面を選定しておりまして、措置に関する指摘というふう に考えてございます。
0:02:52	評価対象断面の選定におきまして、断面選定に当たりましては、地形と 地質構造の特徴を考慮して設定しておりますけれども、
0:03:01	その前段で泊発電所の地質地質構造の特徴に関する、説明を拡充し た上で、この選定した断面の適切性を説明。
0:03:10	することといった趣旨で、ご指摘いただいたものというふうに認識してご ざいます。
0:03:16	最後三つ目といたしましては、ページとしては 55 ページで断面図を示し ております。断面位置を示しておりますけれども、
0:03:25	AグループBにおいて代表施設として選定しました緊急時対策所、
0:03:30	の待機所について汀線直交方向の検討断面が設定されていないことか ら、
0:03:36	緊急時対策所の評価対象断面の選定の考え方、これを整理して説明 することといった趣旨の指摘。
0:03:44	でいただいたというふうに考えてございます。
0:03:46	以上が、①の項目に関するご指摘というふうに理解しております。
0:03:52	続きまして②の解析用物性値の設定についてというご指摘、
0:03:58	についてご説明させていただきます。こちらもについては、
0:04:05	項目としては 2 項目というふうに考えてございまして、まず一つ目につ きましては 60 ページ、
0:04:11	が該当する、本編資料の 60 ページが該当する箇所というふうに考えて ございます。
0:04:17	12 号炉の解析用物性値について、3 号炉建設時に実施しました試験結 果を考慮することで、より精緻に地盤安定性を評価できると考えられる 物性値につきましては、
0:04:29	3 号炉建設中の設定を踏まえまして一部 3 号炉解析布施
0:04:33	解析を物性値に変更しておりますけれども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:36	このように共通として設定してる物性値もあれば、3号炉と異なる物性っていうものもありますので、その考え方を明確にして説明することといった趣旨というふうに、
0:04:48	受けとめてご指摘いただいたものというふうに考えております
0:04:53	もう一つのポチとしましては、該当ページとしまして57ページにですね
0:04:59	断面、
0:05:01	と使用する物性値をお示してございまして、
0:05:05	12号炉解析用物性値と3号炉解析用物性値を使い分けておりますけれども、この各解析用物性値の適用範囲の考え方、これを明確にして説明すること。
0:05:17	そういった趣旨でご指摘いただいたものと考えてございます
0:05:21	またこのxx断面を示しておりますけれども、解析領域が12号炉側の2号タービン建屋も含むような範囲となっておりますので、
0:05:32	3号炉解析用物性値を用いることの適切性を説明することといった趣旨で、ご指摘いただいたものというふうに認識しております。
0:05:42	続きまして③ということで都市斜面、違法性の関係でコメントいただいたものになります
0:05:48	こちら、資料の該当ページとしましては30ページ、補足説明資料の30ページ。
0:05:55	が該当ページかというふうに考えておりますけれども、
0:05:59	3号炉建設時の弾性波速度試験結果を、補足説明資料は掲載しておりますが、
0:06:05	3号炉設置位置付近には主に安山岩が分布しておりまして、安山岩については、異方性を考慮する必要がないといったことをエビデンスとともに掲載しておりますけれども、
0:06:15	火砕岩類について異方性を考慮する必要がないのかといったことにつきましては、判断根拠とともに説明をなさいたいという趣旨でご指摘いただいたものというふうに考えてございます
0:06:28	最後、4項目目のご指摘につきましては、F11断層に関連するものでウタ項目あるというふうに考えております。
0:06:39	まず一つ目としましてはこちらは補足の92ページが該当箇所と考えてございまして、
0:06:47	F11断層の強度特性につきましては、3号炉の試掘坑から採取しました資料を用いて試験を行いまして、強度特性といったものを設定しておりますけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:59	地点、
0:07:00	調査地点ごとに破砕幅であったり性状が異なることから、
0:07:05	現状の設定で代表できると考えた根拠を説明しなさいといった趣旨で ご指摘いただいたものというふうに考えてございます。
0:07:13	そして最後、4項目目の最後のポチの、
0:07:17	ものにつきましては、こちら本編資料の172ページ、
0:07:21	最後、とですね、周辺斜面の関係で、
0:07:25	お示しております、172ページでは、原子炉建屋等周辺斜面の平面 図に、
0:07:32	2.8円盤の標高1で記載しましたF11断層も併せて示しておりますけれ ども、我々が評価対象断面としました。はイワイ'断面については、
0:07:42	フジイ1断層の最大傾斜方向から、20°程度斜交した方向の断面で、
0:07:48	あることから、このF11断層の最大傾斜方向についても、検討断面を設 定した場合には、滑り安全率に及ぼす影響というものを検討して説明し なさいといった趣旨というふうに、
0:08:00	ご指摘いただいたものというふうに考えてございます。
0:08:03	ちょっと簡単でございますけれども、事業者としてご指摘いただいた内 容について
0:08:10	ご確認
0:08:11	いただければと思います。
0:08:13	こちらからの説明は以上となります
0:08:18	なんで、
0:08:19	何か、
0:08:20	基本読み上げていただいているのでこの読み上げて文章自体は共通 理解は、
0:08:27	て、この中で、文章に表れてないような部分だとかで、もしこれはこうい う方、こういう意図にも取れるけど、こういう人にもとれるとか。
0:08:39	そういった何て言うんですかね確認したいというようなことは特にな い、ないってことで、
0:08:45	それじゃ、
0:08:49	なんか僕の方から簡単に補足だけさせてもらおうと。
0:08:54	①の方の一つ目二つ目っていうのをしっかりと整理してくださいとプロセ スがわかるようにしてください。
0:09:01	下刈り機みたいな形に資料が見えるんじゃなくて、その、その評価結 果に至るまでの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:09	データですね、それをちゃんと並べてくださいよってというような、整理の話だと思ってます。
0:09:14	三つ目のポツは根井コウこれさっきそのまま読み上げられてましたけど、
0:09:21	介護の中では、もちろん評価対比
0:09:25	対象断面の下、選定の考え方を再整理するっていうのもあるし、
0:09:29	そのもう1個上の二つの上の、
0:09:32	いやいや代表性の話として、
0:09:36	待機所だ。
0:09:38	待機所を代表施設にするのかしないのかというようなところ。
0:09:43	の話なのかもしれないのでその辺はよくその、
0:09:46	どういう本整理の仕方があるのかっていうのを考えて、主張したいことだっって、今の地質がこっちの方が、
0:09:55	保守的なんだっていう話であればそれはもう代表施設の中で、
0:10:00	考えてるような話なんじゃないのかなとかも思ったりもするんですね。
0:10:04	地質の項目をちゃんと入れればですね、地質の岩盤の項目を比較表に、
0:10:11	何かその辺がですね、どっちでどんどのことを説明しようとしてるのかっていうのがですね、わかるようにしてくださいということで、
0:10:19	②の二つ目なんですけれども、これちょっと僕も、
0:10:24	泉さんが確か会合の中で、定量的なデータを示せということかと思いませんとかって言われたような気がするんですけど。
0:10:34	これ僕
0:10:36	指摘の中ではね、別に定量的ではなくてもいいかなと思ってますよこれが、こっちの方が保守的なデータになってるんです。なぜならこの辺りがこうこうです。
0:10:48	いう話をいえるんだったら、定量的定性的な話でもいいのかもしれないし、それができないんだったら実際に、
0:10:55	評価してみるっていうのもありますよねっていうような話で、
0:11:00	僕は具体的にとは言ったんですけども、
0:11:03	その辺ちょっとどういうやり方があるのかっていうのを考えてもらえたらなというふうに思い
0:11:12	あとは
0:11:16	そうですね、その他はこの文面の通りかなと思いますし、あまりこう、
0:11:22	無アノ介護の中で、やりとりの中で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:27	来答えてもらいながらやってるので、ちゃんと伝わってるのかなというふうに思ってます。他何か
0:11:34	私がちよっと今追加で言ったことも含めて、確認、確認が必要なこととかあれば、
0:11:45	すいません北海道電力泉です。
0:11:47	一つだけ今、谷さんおっしゃったことに関連するんですけど、
0:11:50	緊急時対策所の議論ですね。
0:11:53	で、我々としては、代表施設は緊急時対策所としていて、それを構成するものが、
0:12:01	結果として湿気状態キュウシヨって二つが、
0:12:04	あると。
0:12:06	だからその大きな紙、緊急時対策所というものを評価する断面として、
0:12:11	当然定性方向は、
0:12:14	あるんですけども、
0:12:15	もう一つの直交断面を選定したときに、
0:12:19	式場の方を、
0:12:23	の方で評価をするという説明を
0:12:26	今回してますんで、確かその議論のときに、代表施設として選定する以上は傾斜とかそういった、
0:12:34	数値的なものだって必要なみたいなの。
0:12:37	ものもあって、その説明が、代表施設として何を、
0:12:42	どうするのか。
0:12:44	要は待機所と式場両方ともたい。対応してするんだったら、
0:12:48	そういった数値的なものも求めるし、といったようなそういった、
0:12:53	ところだと思ってますので、だから代表施設としてどう認定するかっていう、
0:12:58	ところなのか、代表施設を認定した上で、
0:13:02	断面をどう考えるかって、
0:13:04	いう辺り。
0:13:05	がちよっと不明確だったのかなというふうに
0:13:09	思っていて、
0:13:10	多分そのあたりをし、主
0:13:13	きちんと必要といったような
0:13:15	指摘だったのかなというふう
0:13:17	理解しても

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:19	ちょっとその辺がちょっと、
0:13:20	我々はその理解してるけども、ちょっとその辺にちょっとずれがあったらあれですので、ちょっとそこだけ。
0:13:27	規制庁の名倉です。
0:13:31	認識のずれの根源がどこにあるかって今やっとわかったんですけど、
0:13:37	評価対象施設を緊急時対策用ですって言ったんだけど、
0:13:41	資料上はそうになってないんですよ。
0:13:43	緊急時対策所待機所と指揮所ってそれぞれ別の施設としてるんですよこれ。
0:13:49	これが一つの施設であるんだったら例えば緊急時対策所。
0:13:54	括弧待機所指揮所って、
0:13:57	いう書き方をするんであれば、緊急対策。
0:14:01	所が代表であってそこに施設が二つありますっていう今の説明っていうのは、
0:14:08	そうかもしれないんだけど、
0:14:11	そうであれば評価対象緊急時対策所が評価代表施設で、
0:14:15	その対象断面を待機所西来どちらに、どちらにするのか。
0:14:20	という要は、汀線直交方向断面どっちにするのかっていう評価対象断面だけの話になりますけど、
0:14:26	そういったことも含めてちょっと1回整理をしていただきたいなど。
0:14:31	こちらのスタンスとしては評価対象施設代表施設に関しては、
0:14:36	すべからく、
0:14:38	越冬隊し、対象とするアノ断面は必要ですよ。
0:14:42	それが1個足りていないので、これについていかんともしがたい状況があるので、いくつか選択肢はあるんですけどそこをちゃんとしっかり選択してくださいという趣旨でお話をしました。
0:14:55	うん。ここはちょっと体をよく考えていただければと思います。
0:15:10	はい。
0:16:40	あとはね、会合ちょっとこの②の一つ目のポツのところで、
0:16:46	私がこう上手く聞き出せなかったっていうのもあるんだけど、結局何か北海道電力として12号解析用物性値とサンゴる。
0:16:55	解析用物性値が、
0:16:56	同じようなもんなんだと考えているのか違うんだと言ってるのか。
0:17:01	何かその辺がコウ。
0:17:02	ふわふわしてた。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:05	かなと思うんですよ。結局同じなんですか、違うんですかとかいう、こうストレートの質問にあまりコウシ、
0:17:13	答えれなかったのかなってで、何かよくよく聞いてみればほぼほぼ同じなんだけど、変える必要がどうなのかっていうのは、あまりこう何か説明としてこう、
0:17:23	なんか、あんまり納得できなかつたんですね会合で。
0:17:26	もしもおんなじと考えてるんだ。
0:17:30	ダラー
0:17:32	共通とするのかしないのかっていうのが、うまく説明。
0:17:37	できるんだったらいいんですよ。できないんだったら、
0:17:41	例えば
0:17:42	本当に使い分ける必要あるのとか、そんな話も、私たちは内部では議論、
0:17:48	本当に使い分ける必要があるのかどうなのとかそんな話も、
0:17:54	ひょっとしたら、
0:17:56	なるのかもしれないなとか言うこともあってですね、ちょっとこうなんか入口の、
0:18:02	最初の部分で何で分けてるのかとか言うのかな。
0:18:07	わかるように説明していただきたいなというふうに思い
0:18:10	これは、
0:18:14	何が何でも分けてるこれが、
0:18:16	正しいっていうことを説明しなさいと。
0:18:18	つまりないんです。
0:18:21	なぜこうしてるかがわかるように
0:18:24	はい。
0:18:56	規制庁谷です。中身については共通認識、入れたということかと思えますのでこれで面談を終わりにしたいと思えますどうもお疲れ様でした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。